



**第 13 号**  
 発行所  
 長野県飯田OIDE長姫高等学校  
 同 窓 会  
 会 長 井 坪 隆  
 発 行 人  
 鎌 俣 清 水 勇  
 印 刷  
 三 晃 印 刷 株 式 会 社



2024年7月28日(日)に三重県の鈴鹿サーキットにて開催された、電気のエネルギーで走るエコラン「2024 Ene-1 SUZUKA Challenge」に、全国各地より集まった約150台の手作り電気自動車・電動自転車の速さを競う大会に本校、原動機部が参加しました。13回目の参加です。

競技のルールは、鈴鹿サーキット国際レーシングコース約5.8kmの3回のタイムアタックの合計タイムで競います。単3充電電池40本という限られた動力源で走行し、電池がなくなりストップしてしまふと失格になる、一発勝負の完走率50%以下の競技です。

大会当日、朝6時から大会行事がスタートします。生徒の中で役割分担を行い、車体の整備をする人、タイヤの状態をチェックする人、走行前の電池を管理する人等、ピリピリとした緊張感の中1回目の走行を待ちます。

1回目の走行では、高校生部門で1位、4位、6位のタイムを記録しました。2回目の走行までの限られた時間の中で、メカニックがマシンを整備し、ドライバー・リーダーが走行データをもとに2回目の作戦立案を行います。

2回目の走行では、高校生部門で、1位、3位、4位のタイムを記録しました。この時点で部門2位のチームと、原動機部の1位の車体とは、15.739秒のリードがあり、原動機部の3位の車体とで、12.817秒差と大きく突き放されてしまいました。ラストパートにエネルギー全開で走行すると作戦を決め運命の3回目の走行に挑みました。

走行後、次々と帰ってくる他のチームの車体の記録を計算し比較してみるとなんと、3台とも上位入賞の可能性が出てきて、チームオフイスでは、固唾を呑み全チームの結果を待っていました。

結果高校部門で、1位、2位、3位と結果を残し、一般、大学、専門学校を含めた総合の順位で3位という結果を残すことができました。

この結果は、同窓会の皆様をはじめとする多くの皆様のご支援・ご声援のおかげで、高校生部門12連覇を達成したと感じております。今年度も鈴鹿の大会をはじめ3つの大会で結果を残せるよう活動をしてまいります。今後とも応援よろしくお願ひします。

### 新任ご挨拶

飯田OIDE長姫高校 同窓会長

井坪 隆

(昭和四十七年長姫商業科卒)



去る六月七日に開催された同窓会総会におきまして会長に就任いたしました。多くの会員、支部をはじめとしたあまたに広がる組織を擁する同窓会の運営に、微力ながら務めてまいりる所存でございます。

母校に寄せる思いというもの、時代を経るなかで特に若い世代において変わりつつある今日、同窓会の活動やその在り方もあらためて考えていく必要があります。

一方で同窓会は、学校、生徒の皆さんを励まし、より良い学園づくりのために支援を惜しまず、加えて、同窓生としてのお互いの絆を深めていくことも継続していかねばなりません。会員の皆様のご協力を賜りますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

### ごあいさつ

飯田OIDE長姫高校 学校長

宮澤 直哉



本校校長を拝命し2年目となりました宮澤直哉です。同窓会の皆様方には日頃より本校の教育活動に対しまして物心両面で多大なご支援を賜っておりまして、まずは衷心より感謝申し上げます。

さて、本校は平成25年4月に県内初の総合技術高校として発足し今年13年目を迎えました。現在では生徒・教職員数とも県内最大規模の県立高校となっております。一昨年の10月には同窓会の皆様を中心に「統合創立10周年記念式典」を盛大に挙行いただき、新たな歩みを着実に進めているところで、今年度は920余名の「学校の主役」たる生徒たちが全日制定時制それぞれの課程で生き生きと学び、

学業で、あるいは部活動等でさまざまな活躍し成果をあげています。これもひとえに同窓会の皆様の励ましあつたことと感謝申し上げます。ともに、引き続きのご理解とご支援をお願い申し上げます。

総会の折にもご挨拶申し上げますが、かつて平成18年4月から25年3月まで旧飯田長姫高校に勤務させていただいたご縁ゆえの懐かしさを覚えつつも、それ以上に、未来につながる本校の現在に対する責任の重さをかみしめつつ、100余名の教職員とともに飯田OIDE長姫高校のために精一杯努めてまいりたいと思っておりますので、引き続きのご指導ご鞭撻のほどをよろしくお願い申し上げます。

最後に、同窓会員の皆様方へ申し上げます。ご健勝とご活躍、ならびに飯田OIDE長姫高等学校同窓会の益々のご発展を祈念申し上げます。学校からの挨拶とさせていただきます。

### 全国大会出場

#### 水泳部



機械工学科1年横川誠大君は、8月17日から広島市で開催された全国高校総体に100mと200m背泳ぎの2種目で参加しました。横川君は飯田市内のスイミングスクールの所属しており、中学の頃から全国規模の大会で活躍していましたが、高校入学後も練習を重ね、7月に行われた北信越大会で参加標準記録を突破して優勝し全国大会へ駒を進めました。全国大会での目標は、予選を突破して決勝に進むことでしたが、100mは48名中19位、200mは59名中19位で惜しくも決勝に進むことはできませんでしたが、両種目とも北信越大会の記録を上回った泳ぎで、特に200mは自己記録を更新したのですが、全国レベルの高さを痛感しました。今回の経験を今後の練習に生かしてもらおうとともに、水泳部の仲間にも伝えてもらえればと思います。同窓会の皆様には、ご支援・ご声援をいただき誠にありがとうございました。

理科 中島 万亀夫

#### 商業研究部



全国高等学校ワipro競技大会に出場しました。初めての全国大会という舞台で、とても緊張しましたが、今まで練習してきたことを最大限に発揮し、楽しんでやり抜くことができました。これは、多くの方の応援や支えがあったからこそ。の結果だと感じ、感謝の気持ちでいっぱいです。後輩たちには、全国大会で見たことや感じたことを伝えて、日頃応援して下さる皆様へ、来年も良いご報告ができるように頑張ってほしいです。商業研究部ワipro班 土川 悠莉

#### 相撲競技部



小学校の頃から相撲を続けながらバレーとも両立し、ついに初めてインターハイに出場しました。遠征では前泊し、1万円の支給を受けて臨みましたが、緊張の中で迎えた試合は一回戦敗退。しかし相手は準優勝者であり、実質3位とも言える結果でした。悔しさもありますが、ここで得た経験を糧に、次の目標である国体に向けて全力で挑みたいと思います。

# 令和6年度 同窓会支援の対象事業一覧

本年度の同窓会支援事業につきまして、支援希望を募り検討の結果、次のように支援対象を決定し支援金を贈呈しました。

支援事業	申請者・団体	内容	支援額(円)	支援事業	申請者・団体	内容	支援額(円)
支援金	支援金	学校授業支援金	600,000	クラブ活動助成金	女子バスケットボール部	電子スコアシステム使用料補助	14,000
	支援金	特活後援費補助	200,000		ラグビー部	トレーニングルーム整備事業	85,962
授業支援金	定時制	定時制授業支援	147,368		電気部	競技用ロボット製作費用他	88,000
	建築学科	課題研究ワークショップ講師6名	20,000		バドミントン部	シャトル購入費用	50,000
	電気電子工学科	地域連携事業支援金	20,000		吹奏楽部	楽器購入補助積立	100,000
	地域協創推進委員会	地域ビジネスと環境教員用	20,592		男子バスケットボール部	課題分析システム	20,000
	地域活性プロジェクト	プログラム費用	40,000		硬式テニス部	テニスコート代等	90,000
ものづくり支援金	機械工学科・電子機械工学科	技能検定	148,078		授業支援金	商業研究部	団体 北信越高等学校ワープロ競技大会出場他
	建築学科	技能検定	50,000	建築研究部		長野県ものづくりコンテスト	5,000
クラブ活動助成金	原動機部	競技用車両製作のための費用	130,000	原動機部		団体 SUZUKA KV-40チャレンジ全国大会 Div1 総合3位	15,000
	コンピューター部	テックレンジャーショー活動費用	68,000	電気部		団体 ジャパンマイコンカーラリー北信越地区大会他	15,000
	野球部	ボール	63,000				

## 助成合計金額：2,000,000円

## 主な支援対象事業の報告

### 建築学科

建築学科では、3学年課題研究の内容を深めるため、建築士会飯伊支部の皆様ワークショップを実施して頂いております。2024年度には、課題研究の作品をJIA卒業設計コンクールへ出展し、金賞を受賞するなどの成果を挙げています。



建築学科では、地元の要望もあり、大工希望者の進路実現のために、大工工事3級技能士の講習会を毎年実施しています。同窓会の支援により、材料費の補助を行っていただいています。3級技能士を取得した2名が、ものづくりコンテストに出場し、県大会1位2位となり北信越大会へ出場しています。



### 長野県優秀技能者表彰式



### 機械工学科・電子機械工学科 技能検定支援

「昨年度は、3級普通旋盤作業に5名、3級フライス盤作業に4名、機械検査に8名の生徒が技能士合格を目指して取り組みました。そして、令和6年度技能検定に併せて実施された長野県技能競技大会においては、3級フライス盤作業で第1位から第3位までを独占し、また3級機械検査でも第3位に入賞するなど、優れた成績を収め、表彰を受けました。技能練習に際しては、新たに多数の工具が必要となりましたが、同窓会の皆さまからのご支援により、生徒たちは十分な練習を行うことができました。この場をお借りして、心より感謝申し上げます。」

機械工学科 吉田 悟

## 女子バスケットボール部

女子バスケットボール部は1年生3名、2年生5名の計8名で、県大会出場を目標に毎日練習に励んでいます。南信高校総体では惜しくも負けてしまいました。その反省をもとに良い所は更に伸ばし、改善点は妥協なく改善してゆくことを確認し、日々の練習、土日の練習ゲームに取り組んでいます。オフェンスで点数が取れるようになり、成果が現れ始めました。南信高校新人ではベスト8に入り、長野県高校新人大会では1勝したいと思っています。



## コンピュータ制御部

(テックレンジャー)

主な活動はテックレンジャーです。高校生が地域で披露するヒーローショー「テックレンジャー」は、地元根差した取り組みとして多くの人々に愛され、親しまれています。



## バドミントン部

日頃よりバドミントン部へのご支援頂きありがとうございます。3学年で総勢70名の生徒が活動しています。シャトルの購入費用をご支援いただき、団体、個人ともに目標とした県大会ベスト8を達成することができました。ありがとうございました。



## 電気部

電気部はROBOCON IN 信州2024 マイコンカーラリー競技で3年連続4回目の優勝を果たしたほか、キャリアロボット競技にも出場しました。マイコンカーラリーでは北信越地区大会を勝ち抜き全国大会に出場しました。



## 電気電子工学科

飯田産業センター／エスバード、本学科、パソコン技術部生徒は共同で「S.O. バディプロジェクト」に参画しています。プロジェクトの一環として、パソコン技術に所属する本学科生徒が中心となって「エスバード PR 用ロゴ」を制作し、発表会を経て利用が開始されました。2025年には市内循環バスにロゴ誕生の告知ポスターが掲出されました。



## 吹奏楽部

同窓会のご支援のおかげで、本年度の吹奏楽コンクール長野県大会にて金賞を受賞することができました。11月1日には飯田文化会館で第13回定期演奏会を開催します。ステージドリルやOBOG合同演奏など見どころ満載です。ぜひご覧ください！



# 学校だより

生徒会長 朝山 凛

今年度の生徒会では「光輝燦然く自分らしく」を生徒会テーマに掲げ、新たなことに挑戦する意を胸に様々な活動を行っています。

その一つとして、7月4日から7日で行われた第13回桜姫祭では生徒会企画に特に力を入れ、例年行っていた七夕企画に加え、生徒会規模での飲料販売や掲示板などを使ったうちわdeマツチの実施そして例年課題になっていたごみのポイ捨てや分別を改善するべく、ポイ投票の実施などを行いました。まだまだ改善の余地はありましたが多くの方に賛同いただきました。

全体を総じては4日間を通し良い天気  
に恵まれ、一般公開では4000人近く



の方がご来場下さいました。まずは、来場者の方も含む、第13回桜姫祭に関わってくれただけでなく、全体的に感謝申し上げます。本場ありがとうございます



実施にあたっては各学年の商業科による実行委員会が結成され、過去資料が無いなど沢山の壁もありましたが、飯田短期大学などの協力もあり多くの地域の子どもたちが来場し、足を運んでくれていました。

前夜祭から大きな盛り上がりを見せ、猛暑の中で臨機応変な対応を取らざるを得ない状況もありましたが、多くの3年生や全校生徒の協力があり無事に閉祭式まで迎える事ができました。

今年度の桜姫祭はまさに全校で作りに上げた文化祭になったなと感じました。

最終日、閉祭式は暑さや流行病の影響でほと



いきました。今年度の桜姫祭では、コロナウイルスにより近年行われていなかったキッズビジネススタウンも約10年ぶりに行うことができました。

多くの人が教室でのリモート参加で開催されました。閉祭宣言にあたり挨拶をした時、なかなかやりたいことが形にできなかった3月からの準備期間の事や、予想外の連続だった怒涛の4日間の記憶が溢れてきました。

今年度の課題を引き継ぎ、経験を次の代へ繋げ、来年度の桜姫祭も無事に開催できることを願っています。改めて桜姫祭を含め、ここまで活動できたことは同窓会を始め多くの方の支えがあつてこそだと思います。本当にありがとうございます。



他にも今年度の生徒会では制服に関する校則や、スマートフォンの使用についてのルールの改定にも力を入れています。生徒自らが声を上げ全校や生徒指導の先生方と話し合いを行い、改定へと歩みを進めています。まだまだ試行錯誤の段階ではありますが、様々な声を聞き模索しながら確実な改定を目指しています。生徒それぞれの自分らしさを尊重する生徒会であり、常に新しいことに挑戦する。そんな生徒会にするため日々活動を行っています。今後も生徒会の活動を見守ってくださると幸いです。

## 硬式テニス部

日頃より、硬式テニス部の活動を支援していただき有難うございます。

同窓会からの支援により、練習に集中できているため、総体においては、男女ともに県大会で活躍することができました。今後も頑張っていきたいと思えます。



## 男子バスケットボール部

ご支援頂き有り難うございます。男子バスケットボール部は総勢27名で活動しています。今年度は南信総体3位、県総体ベスト16という結果でした。部活動を通して人間力を磨き、応援されるチームを目指しています。



## 軽音楽部

軽音楽部は現在26人6バンドで活動しています。放課後に練習を重ね文化祭では練習の成果を披露してくれました。今後も大会やライブに向けて練習を頑張っていきたいと思えます。

## 水泳部

北信越高校総体（水泳競技・競泳）報告

理科 中島 万亀夫

水泳部は、長野県高校総体で優秀な成績を収め(女子は学校対抗優勝)、全部員が7月19日から福井県敦賀市で行われた北信越高校総体に出場しました。北信越大会にはほぼ毎年参加しているのですが、今年度は例年以上に優秀で8種目で決勝に進むことができ、そのうち5種目で8位以内に入賞することができました。中でも機械工学科1年横川誠大君は、100mと200m背泳ぎの2種目で優勝し全国大会への出場権を得ることができました。本校の水泳部は、全部員がスイミングスクールに所属しそれぞれの場所で練習に励んでいます。学校には専門の指導者がおらず学校での練習はできませんが、高体連の大会ではまとめて仲間を応援する姿が見られます。今後も上位を目指し意欲的に練習に励んでもらいたいと思えます。



## 山岳部

山岳部は現在2年生 男子3名で活動しています。活動日は週2回ミーティングや体力づくりを行い、月に1・2回程度 山行を行っています。夏合宿では八ヶ岳の硫黄岳と赤岳に登頂することができました。自然の中で活動する以上、危険を伴うこともありますが登山の知識や技術、また仲間との協調性を活動の中で身に付け、景色や自然を楽しみながら活動しています。



## ソフトテニス部

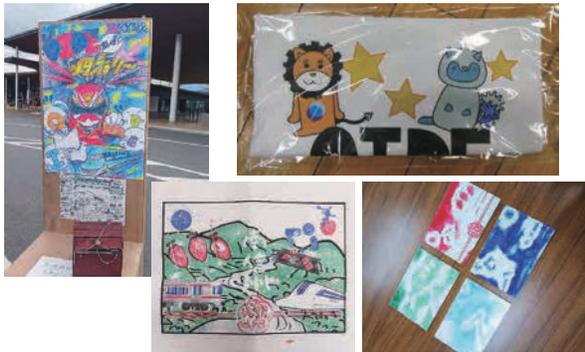
ソフトテニス部は、3年生10名、2年生14名、1年生12名で活動しています。南信の高校では、一番部員数が多く男子、女子ともに切磋琢磨し練習に励んでいます。

ソフトテニスは、シングルスはなくダブルスを主とした競技で、私達は県大会で6位になり、インターハイに出場することができました。ですが、ここまで来るのはとても険しく困難な道のりでした。特に県大会での6位決定戦、相手は公式戦で互角の勝負をしてきた伊那弥生ヶ丘高等学校のペアでした。勝った方がインターハイという試合で、最初は自分達の調子も良く、1ゲーム目を取ることができました。ですが、相手は開き直ったかのようにどんどん調子を上げていき、2ゲーム取られてしまいました。自分達も追いつこうと、1ゲームに集中しようと言葉を交わしこれまでのどの試合よりも相手を観察し、自信を持ってプレーをしました。最後まで諦めずにボールを追いかけて点を決めることができ、勝利することができました。

ここまで支えてくれ、応援してくれた部員、2人も顧問の先生、保護者の方々のおかげです。これからも自分達の後輩が、がんばってくれると思うのでこれからも応援よろしくお願いします。

## 男子バレーボール部

昨年度に続き今年度も県総体出場をしました。選手権や新人戦でも県大会に出場をして、まずは1勝をあげるべく日々練習に取り組んでいます。今後ともご支援ご声援をよろしくお願いします。



## 地域活性プロジェクト

3年次の選択科目の一つである「地域活性プロジェクト」では、学科の枠を越えた学びを通し、地域の方々にご協力いただき、「スタンプラリー」をさせていただく中で、地域の活性をねらいとし、工業科の生徒は3Dプリンタを駆使したスタンプの制作、建築科の生徒は、スタンプラリー台を、商業科の生徒は、ポスター・スタンプ台紙、景品を考案し、それぞれの専門性を維持しつつ、多面的な視点で持続的な能力を育成することができた。

## 定時制の活動、部活動について

生徒会長 今田 瑛翔

今年の生徒会は、テーマを「高心」、サブテーマを「One more」として様々な活動を行っています。高心というテーマはアップデートの「更新」、皆で纏まって行動する「行進」そして高い志を持つという意味の「高心」という三つの考えを結合させた意味を持っています。

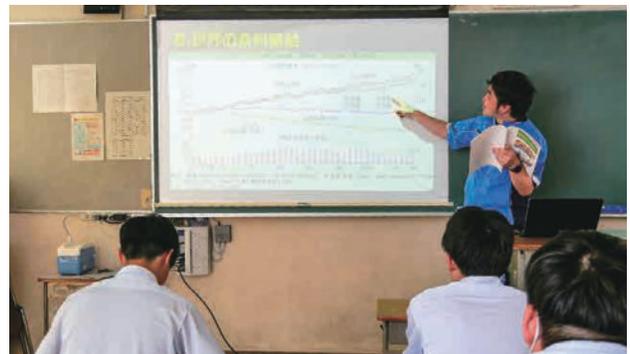
サブテーマの「One more」は昨年のテーマの+1からで、テーマから生徒全員全体で学校をより良くしていくことを目標に、サブテーマから繋がりを意識して活動を行っていました。

特に文化祭では、昨年から始まった全校制作である灯籠の継続。ただ引き継ぐだけでなく新しい形で行うといったテーマを意識した形に取り組んでいきました。また各係でそれぞれ新しいことを考え、生徒自らの活動が多かったです。

今後も残された時間の中、頑張っていきたいと思います。

## 地域ビジネスと環境

2学年の学校設定科目「地域ビジネスと環境」では、独自テキストを用いて授業を展開しています。1年次に身に着けた「課題発見力」の力を生かし、2年次には、地域・ビジネス・環境など、さまざまな分野における課題についてグループワークを中心に「課題解決力」の向上を目指して取り組んでいます。



# 令和6年度 卒業生進路状況

## 1. 全般の進路状況

課程・学科	進路	就職			進学				その他	計
		企業	公務員	自営	大学	短期大学	高専編入	専門学校等		
全日制	機械工学科	14	2		6	2		15		39
	電子機械工学科	12			16			9		37
	電気電子工学科	15			13			10		38
	社会基盤工学科	23	1		7			5		36
	建築学科	8	1		14	2		9	1	35
	商業科	13	2		18	14		25		72
定時制	普通科	3			1	1		1	13	19
	基礎工学科							1	1	2
計		88	6	0	75	19	0	75	15	278

## 2. 業種別就職者数

課程・学科	業種	農業	建設	製造	電気	情報	運輸	卸売	金融	物品	専門技術	宿泊	生活関連	医療	複合	他の	公務員	計	
		林業			ガス	通信	郵便	小売り		賃貸	サービス	飲食	サービス	福祉	サービス	サービス			
全日制	機械工学科		2	12													2	16	
	電子機械工学科		2	8	1											1		12	
	電気電子工学科		3	4	2			5									1	15	
	社会基盤工学科		12	4	1		2				2						2	1	24
	建築学科		6					1									1	1	9
	商業科		1	6				4							2			2	15
定時制	普通科	1	1	1														3	
	基礎工学科																	0	
計		1	27	35	4	0	2	10	0	0	2	0	0	2	0	5	6	94	

## 3. 職業別就職者数

課程・学科	業種	管理	専門	事務	販売	サービス	保安	農業	生産	輸送	建設	運搬・清掃	その他	計
								漁業	工程	機械	採掘	包装		
全日制	機械工学科		6				2		8					16
	電子機械工学科		2						8		2			12
	電気電子工学科		3		3				6	1	2			15
	社会基盤工学科		11	1					4	3	5			24
	建築学科		7	1	1									9
	商業科		1	9	1		1		3					15
定時制	普通科							1	1		1			3
	基礎工学科													0
計		0	30	11	5	0	3	1	30	4	10	0	0	94

## 4. 地域別就職者数

課程・学科	地域	管内	県内	中京	関東	関西	その他	計
		機械工学科	10		5			
全日制	電子機械工学科	6	1	5				12
	電気電子工学科	3	4	7	1			15
	社会基盤工学科	12	1	10	1			24
	建築学科	5	1	1	1		1	9
	商業科	12	3					15
	定時制	普通科	3					
基礎工学科								0
計		51	10	28	3	0	2	94

# 定期総会開催

事務局長 清水 勇

令和7年度定期総会が、6月7日(土)午後2時よりシルクホテルで開催されました。同窓会長の挨拶では原動機部の活躍をはじめ吹奏楽や建築学科の活躍など話され、同窓会助成支援金を活用しての取り組み状況のお話がありました。



須山和彦会長〔平成31年(副会長) 令和3年(会長)〕

来賓の宮澤校長先生の挨拶では学校、生徒の取り組み報告があり、また同窓会支援金のお礼と日頃の学校や生徒に対して同窓会の取り組みについて話され、同窓会への感謝とお礼の言葉がありました。

総会での議事の内容は、令和6年度事業と決算報告、令和7年度事業計画と収支予算報告が満場一致で可決されました。

総会後、生徒活動発表会では、①原動機部「鈴鹿12連勝の記録報告」②コンピュター制御部「テックレンジャーショー」発表、③吹奏楽部の演奏発表がありました。

総会終了後の懇親会では多くの会員の参加で楽しく



退任された皆様6年間それぞれの立場で同窓会運営にご尽力され大変ご苦労さまでした。令和7年度新役員の皆様については名簿をご参照ください。



令和7・8年度 役員名簿



役職	氏名	卒業科	卒業年	支部
会長	井坪 隆	商業	S47	上郷
副会長	清水 勇	電気	S46	龍江
事務局長	松田 昌二	土木	S49	松尾
副会長	関島 正浩	機械	S57	鼎
副会長	野島 睦美	商業	S52	喬木
監事	園原 健志	建築	S52	阿智
監事	渡邊 彦太郎	機械	S46	伊賀良

# 支部だより

## 関東支部

### 令和七年関東支部総会

支部長 伊奈川 正美

関東支部総会は、令和7年7月13日にアルカディア市ヶ谷にて2年ぶりに開催され、参加者は31名でした。今年も、役員改選が一部行われ、事業報告、7年事業計画が中澤事務長より報告があり、了承されました。続いて会計報告、会計監査報告もなされ、了承されました。休憩の後懇親会に入



りました。まず喬木村の阿島獅子囃子の笛の演奏に始まり、ピーポー音感テスト、それから何年自己アピール等……。酔いがまわってき頃、カラオケバトル大会に入り、盛り上がりました。最後に信濃の国を斉唱し、又の再会を約束して閉会となりました。

## 遠山郷支部

### 遠山郷支部定期総会開催

支部長 玉置 洋一

令和7年5月30日、南信濃八重河内「民宿島畑」に於いて、遠山郷支部の定期総会を開催しました。

この総会は新型コロナウイルス、地域内での災害等重なる中で、支部設立以来8年目にしようやく開催することができました。

当日須山会長を来賓にお迎えし、隣の上村地区からの参加者を含め、総勢16名にて開催することができま

した。

総会では、本部総会、各役員会等への参加、10周年記念事業、母校生徒が出席する各大会等への支援の報告がされる中で、支部としても今後も母校を支え、更なる発展に願うことを確認しました。

総会終了後は遠山郷「民宿島端」の自慢の山肉料理等で舌鼓をうちながら、酒宴が大いに盛り上がりまし

## 泰阜支部

### 泰阜支部紹介

支部長 宮島 徳男

令和6年の定期総会及び懇親会を12月1日、井口副会長をお迎えし開催いたしました（本年は9月開催予定）。

今回は発足から合併も分離も無く150年を迎えた泰阜村の支部役員の皆様を

紹介いたします。

2人の副支部長は商工会長を務める早野さん（前列左から3人目）、村内の貴重なガソリンスタンド運営及び食料品等の販売を行うJA委託店経営の中澤さん（前右3）、事務局は飯伊大

手建設企業勤務の清水さん（前右2）、会計担当で前行政相談員の土岐さん（前左1）、監事は前泰阜郵便局長の三浦さん（後右1）と村民の生活には重要な食料品店を夫婦で経営される秦さん（前右1）、支部長は宮島（前左4）がとめて

次回には理事の皆様を紹介を予定します。



鼎支部

鼎支部紹介

支部長 鈴木好雄

鼎支部では、2024年10月28日に開催された6年度総会の中で、会員親睦活動を重点に置いた活動方針を決定しました。

その活動方針に基づいて令和7年4月5日(土)に第2回鼎支部ゴルフコンペを9名の会員参加で飯田CCにて開催しました。

表彰式を兼ねた慰労会は、飯田駅前の昌楽鮮での飲み放題コースで大変盛り上がりしました。

第二陣の親睦スポーツ大会として、令和7年6月28日にボーリング大会を市内アストロホールで開催しました。当日は会員12名が参加し、2ゲームトータルでの大会となりました。

皆さん久しぶりでのボーリングということもあったのでしょうか。ガターに落ちたり狙った、ピンには当たらず悪戦苦闘していましたが、優勝・準優勝・3位・BB賞・HG賞を狙ったの楽しいひと時を過ごすことができました。

写真、成績は同窓会HPより取得してください。支部活動が盛り上がった年でもありましたが、その

一方で統合鼎支部設立以来支部の中心を担っていただいた池田健一さん(R4)6副支部長)がR7年2月28日に76歳の若さで私たちの許から旅立ってしまいました。心からのご冥福を祈ります。

この記事が会報に掲載される頃は、7年度総会も終わり新年度に入っているかと思いますが、引き続き会員相互の親睦活動に努めていきたいと思えます。



松尾支部

少子高齢化と組合加入率

松尾支部 小澤由徳

高齢化も進み役員の成り手不足、ましてや各種行事参加者も減り催行出来なくなる可能性もあるのではないのでしょうか?私の御組合でも御多分に漏れず高齢の為、組合を抜きたいと相談が数件ありました。

先日、壮年会勧誘に伺った御宅からこう言われました。『我が家は共働きで家事も共同で行っていてご迷惑を掛けるので参加出来ません』親が参加しなければ子

供さんも参加しないでしょう。先日、地方紙の記事に『年齢問わず楽しめる人形劇を増やして... 地元の大人がもっと参加したくなる仕掛けが必要』参加人数を増やしたい思いではないでしょうか。OIDE生徒の皆さんも卒業され進学就職で地元を離れる事でしょう。どうかまた故郷へ帰郷し地元を盛り上げて頂きたいと切に願うばかりです。

中川支部

中川支部総会開催

支部長 福島善弘

令和6年12月1日、JA上伊那郡中川支所ひのきの間において令和6年度支部総会を開催し、ご来賓として本会監事の井坪隆様を迎えて17名の参加により行われました。

本支部では設立から通算12号となる支部会報を発行し、その中では中川村の宝である坂戸橋について特集しましたので、ここで少し

この橋について紹介します。坂戸橋は村の北の玄関口に当たり、天竜川にかかる剣道の橋梁で、令和2年に国の重要文化財に指定された土木技術の文化的遺産です。今から94年前の昭和8年当時としては先進的な構造物として鉄筋コンクリート製の橋梁が架設され、太平洋戦争など激動の時代を乗り越えながら今も優美な姿を残しています。



### 龍江支部

## 龍江支部紹介

支部長 宮内久幸

飯田OIDE長姫龍江支部総会が7月19日に開催されました。

当日は梅雨明けした猛暑の中、龍江支部恒例のゴルフ大会が開催され、ゴルフ好きな10名が早朝からの暑さをものとせず、腕を競い合いました。

夕方5時からは、地区内の旅館にて26名の同窓生が集まり、龍江支部総会が開催されました。校歌の斉唱に始まり会長の挨拶や、事

務局から本部総会の状況や役員人事ならびに在校生の活躍等の話があり、同窓の意義を改めて感じました。質疑応答では、地区の会員に総会への参加を呼びかけることにしました。

総会の終わりに全員で記念写真を撮り、待望の懇親会が始まり参加者の最も若いAさんの乾杯に始まり、暑さも手伝って冷たい飲み物が大変売れました。(会計係はハラハラしていた)

お互いに年齢の枠を超えての親交を深め和やかで楽しい懇親会でした。



### 豊丘支部

## 豊丘支部総会開催

副支部長 中川伸一

豊丘支部の「令和7年度定期総会」を7月18日に、豊丘村営農支援センターだいちにて行いました。

本会から、野島副会長にご臨席いただき、会員18名の出席のなか開催しました。

今年度も開会の後、校歌「虹の道標」を斉唱しました。

議事としては、令和6年度事業決算報告、令和7年度事業・予算案、そして役員改選が承認されました。総会後には懇親会を行い、

会員相互の親睦を深めました。先日行われた、生徒の皆さんの活動発表はすばらしく、感激いたしました。これからも期待するとともに、豊丘支部でも会員の親睦を深め、生徒さんたちの活き活きとした活動を支えていきたいと思えます。

### 上郷支部

## 上郷支部定期総会

支部長 麦島光一郎

上郷支部の総会は4月25日に上郷支所を会場で開催されました。

本会より小木曾監事さんを来賓にお迎えし、情勢報告や生徒活動の頑張っている姿も紹介され、母校の現在の姿を頼もしく思いました。また本会役員の皆様の熱心な活動に頭の下がる思いでした。

今年度の上郷支部は役員

が交代したなかで昨年度の事業報告、収支決算と監査広告、今年度の事業計画と予算案、新役員の承認がされました。出席者の皆さんからは同窓会費の回収について苦労ばなしなどの発言がありました。

総会終了後に懇親会を近くの中華料理店に移動し、小木曾監事さんの参加を頂き会員同士の親睦が和やかに行われました。



飯田OIDE長姫高等学校同窓会 豊丘支部総会 2025年7月18日



松川支部

松川支部の定期総会を開催

支部長 西尾幸久

令和7年7月4日、本会

から井坪新会長と地元松川町出身の宮澤校長先生をお

迎え、今年、理事と評議員に範囲を拡大し、会

員27名の参加をいただき、

上新井公民館で定期総会を盛大に開催しました。

井坪会長からは、新会長としての心構えや同窓会の

運営状況について、宮澤校長先生からは、飯田OIDE

E長姫高校の現状やクラブ活動の大きな成果などお話

いただきました。

支部としては、相変わらず同窓会費の集金問題、女性部の体制の維持や理事、評議員の成りて不足など課題が出てきておりますが、引き続き、先輩各位が培ってきた組織を役員、会員の皆さんのご協力をいただき、運営していくことを確認しました。

終了後は、写真撮影と暑気払いを兼ねて懇親会を行いました。

.....

本校と同窓会の益々の発展を祈念して、報告とさせていただきます。



座光寺支部

座光寺支部総会開催

支部長 岡蔦正伸

令和7年7月13日に座光寺公民館にて本部の井坪新

会長をお迎えして第3回座光寺支部総会を8人の会員の

参加を頂き開催しました。

総会では、前年度の事業報告、会計報告及び監査報告を承認し、本年度の事業

計画案及び予算案について審議し承認されました。

事業計画の中で支部役員の高齢化と若い会員の活動

が見えない等、組織運営の課題が顕著になっていきます。

この現状を打破する一環としてOIDE長姫のOB・OGの皆さんにアンケート調査を実施して解決策を見出していきたいと思います。

総会後、母校を紹介しているYouTube動画を鑑賞して学校の様子やクラブ活動の様子を知りました。

その後、同会場にて懇親会に移りました。後輩達の活躍を種に会員相互の情報交換や意見交換をして一層の親睦を深めました。

.....

竜丘支部

竜丘支部定期総会開催

副支部長 松枝彰人

竜丘支部では、令和7年7月26日(土)午前10時より、

ドライブイン開善路において、

本会から井坪新会長にお忙しいところお越しいただき

定期総会を開催しました。

算報告並びに令和7年度事業計画、予算案、令和7年度役員改選案の議事を慎重審議し承認をいただきました。

総会後の懇親会の中では、現役の生徒に同窓会の意義

.....

を理解していただき、後々会費を納めてもらうにはどうすれば良いか、本会の総会のように、生徒の最近の学習内容などを支部総会でも発表してもらい、現役生徒と同窓会員の相互理解の場にしたいたいなど多くの意見が聞かれました。



**下久堅支部**  
**下久堅支部定期総会**  
**開催される!!**  
 事務局 平沢政一

令和7年7月12日(土)午後6時から、下久堅ふれあい交流館において、本会から井坪会長にご臨席頂き総会を開催し、事業報告・決算報告・監査報告・事業計画(案)・収支予算(案)について審議され承認を頂きました。



意見として、会員同志の親睦を図ったかどうかと提案が有り、実際のところ一般の会員の方々には支部役員が何をしているのかわからない。何か行事を行うなど、まずはチャレンジしたらどうかとのこと。そうすれば会員をふやすことも期待できるのではないかと。

どこの支部でも役員のなり手不足・新会員をふやしたい悩みは共通の課題と思われまます。

今後において課題を検討し、同窓会の盛り上がりを目指すと期待しています。

最後に懇親会を行い、同窓会長を含めて有意義な

**下条支部**  
**定期総会開催**  
 支部長 串原良彦

下条支部の飯田長姫高校と飯田工業高校統合設立総会は、両校卒業生代表者のご協力により、平成30年7月1日に開催されました。以来6年が経過しました。その間、支部長、副支部長2名(両校から1人ずつ)会計1名、事務局1名、理事(各地区への会報の配布と会費の徴収)長姫関係14名、工業関係15名の体制で進めています。特に理事の方々のご努力には感謝申し

時間を過ごすことが出来ました。

**高森支部**  
**役員再任**  
 支部長 高見澤英幸

七月二十五日に高森支部

の定期総会をドライブイン柳で行いました。来賓に関島副会長参席のもと地区役員二十一名により行いました。

今年役員改選でしたが、慣例により全員の再任が決

されました。

高森支部も高齢化により年会費免除会員の増加と新入有料会員の減少及び、退会による、会員不足が悩みです。

地域役員のご協力により、

上げます。下条支部では、総会を12月に開催しております。12月開催になっていきますのは、会費の徴収、会報の配布等に合わせて行っているためであります。

令和6年度の総会を令和



四百名の確保が課題です。

総会後の懇親会は、和やかに行われました。

6年12月14日(土)浪漫の館「月下美人」において本会の清水副会長をお迎えして会員11名の参加で開催いたしました。令和5年度の事業報告と決算の承認、令和6年度の事業計画と予算案について審議していただき、役員の改選を議題にいたしました。役員体制は全員もう1期留任ということ

で決定になりました。1期2年微力ながら同窓会発展のために尽くしてまいりたいと思っておりますのでよろしくお願い致します。



飯島支部

飯島支部紹介

支部長 吉田 寛

去る7月27日飯島成人大学センター（飯島公民館）において、飯島支部の定期総会を開催しました。総会には、本会の松田副会長、駒ヶ根支部の松崎支部長、中川支部の福島支部長のご臨席をいただきました。総会では、事業報告、決算、事業計画、予算が承認され、役員の変更も行われ、新体制で、新年度を迎えることとなりました。

総会終了後、懇親会を行い、親睦を深めることができました。当支部では、会員が高齢化し、会員も減少傾向にあり、今後、どのように会員を増やしていくかが課題となっています。

三穂支部

三穂支部紹介

事務局 岩下 美代

三穂の総会はいつも秋頃になり、会報の支部だよりが1年おくれの記載になってしまいました。今年の支部長 久保田真直 副支部長 木下 清志 坂巻 正佳

この写真は令和6年9月28日(土)、ドライブイン開善寺で行いました。本会から清水副会長にお忙しいところお越しいただき、年度総会を開催しました。今年1回の飲み会は、会員相互の親睦を深め、有意義な会になっています。



橋北支部

総会前に

マレットゴルフ大会を開催

支部長 藤本 勝

令和7年7月21日（月・海の日）第12回橋北支部の定期総会を、橋北公民館で開催しました。総会前に恒例となりました、マレットゴルフ大会を行いました。連日酷暑が続いていましたので、スタート時間を30分早め、木陰の多いアカシヤマレットゴルフ場で行いました。皆さん、暑さももろともしないプレーで、楽しく親睦を深めることができました。その後懇親会に入り、楽しいひと時を過ごすことができました。



その後、橋北公民館へ移動し、来賓に井坪新同窓会長をお招きして、総会が盛大におこなわれました。井坪会長からは、就任の抱負と、会員の更なる協力をお願いがあり、それを聞いた一同の協力態勢が深まりました。議事では6年度の活動報告・会計報告並びに7年度の活動計画案・予讃案が承認されました。続いて、役員改選が行われ、新体制で



伊賀良支部

伊賀良支部紹介

支部長 小池一正

伊賀良支部第10回定期総会は6月14日に、本部より井坪新会長にご出席を頂き、大瀬木コミュニティセンターに於いて役員19名参加にて開催されました。

2024年度の事業報告、収支決算報告に続き、2025年度の事業計画、収支予算について確認、承認を行なった後、2025年度新役員体制についても承認を頂きました。

当支部においても同窓会費徴収方法については長年の課題となつていますが、集金用名簿に会員状況を明確に記載出来る項目を追加し、対応することを確認しました。

また会員の親睦を深めるため前支部長時代から取組んでいる動画配信に、現役生徒達の活動を追加しました。別途記載のQRコードからご視聴頂けると幸いです。



現役生徒達の活動



上久堅支部

上久堅支部紹介

支部長 長沼政磨雄

私の地元、上久堅小野子地区隣の落倉地区を合わせ、上久堅公民館第5分館と申します。私達は公民館行事に積極的に参加するのはあたり前ですが、その年の締めとして忘年会を行っています。ただ単に忘年会の締めとして忘年会を行っています。ただ単に忘年会... 参加者は保育園児から80才位の方達約40名位です。なかなか楽しいですよ。



橋南支部

私の趣味

飯田長姫高校商業科第30期卒

篠田知也

私は高校時代、母校の剣道部に所属していました。卒業後は剣道から離れてい

ましたが、20代半ばに居合道を始めました。居合道は日本刀を用いた

武道で、刀を鞘に納めた状態から始まり、再び鞘に納めるまでを一連の流れとする型(かた)を主にを行います。日々の喧騒の合間に

館にて、水曜・金曜の19時半から稽古を行っています。ご興味のある方は、ぜひお越しください。



飯田市武道

### 第24回 春季ゴルフ大会



第24回春季ゴルフ大会が、7月4日会員80名参加し、高森CCで開催されました。

(結果 上位10名 敬称略)

- ⑩ 村澤 和子
- ⑨ 渡邊彦太郎
- ⑧ 稲垣 清司
- ⑦ 林 治巳
- ⑥ 竹下 雅一
- ⑤ 中塚 功二
- ④ 寺澤 好康
- ③ 市瀬 和彦
- ② 吉沢 康彦
- ① 村井 一喜

### 第23回 秋季ゴルフ大会



ホールインワン 達成!!

昨年、11月6日 第23回秋季ゴルフ大会コンペが飯田CCで開催されました。インコース16番ショートホールにてホールインワンが出ました。佐々木重光さん(鼎 S63年卒)誠にめでとうございます。84歳にして初めてのホールインワンだそうです。ご本人から、趣味で描いた油絵(50号サイズ)をお祝いに、同窓会に寄贈していただきました。

### 第28回 SBC 長野県高校OB対抗ゴルフ大会



第28回SBC長野県高校OB対抗ゴルフ大会に、昨年に続き2チーム8名が参加し豊科CCで開催されました。(16校31チーム120名が参加)成績は、一般の部 ベスグロ優勝 中塚功二さん 総合一般 20位 総合シニア 15位でした。来年は南信地区の他の高校からも参加していただくようPRしたいと思います。

今後も健康に気を付けて好きなゴルフを楽しんでください。



### マスターズ甲子園出場目指して4



野球部OB会 (マスターズ監督) 伊壺英俊

「マスターズ甲子園」とは…全国の高校野球OB・OGが性別、世代、キャリア等の壁を超え、出身校別にチームを結成し、聖地【甲子園球場】を目指そうとするものです。 本年は「マスターズ甲子園2025」に長野県代表として県選抜チームが出場(11月9日に熊本県代表と対戦)します。その決定戦

が6月14日に伊那市で開催されました。第1試合は南信選抜が18対0で東信選抜に快勝、第2試合は中信選抜が北信選抜に勝っています。(決勝戦は雨天中止) 南信選抜には本校OB会から助監督として牛山剛典氏、選手として渡辺飛武、伊藤修平、竹下翔、尾曾幸紀各氏が参加し、それぞれ活躍してくれました。県選抜チーム(主に南信と中信から50名を選考)には渡辺、尾曾君が選出されました。甲子園では思う存分力を発揮してきてもらいたいと思います。来年の同窓会報には2人の甲子園出場の記事が掲載できると思います。 単独チーム(飯田OIDE長姫高校野球部OB会)での予選は秋(10月18日)に予定されています。来年こそは単独チーム(飯田OIDE長姫高校OB会)で聖地【甲子園球場】を目指したいと思えます。同窓会の皆様のご支援、ご協力をよろしく願います。



## 令和6年度 収支決算書

自 令和6年4月1日

至 令和7年3月31日

収入決算額 16,464,437円

支出決算額 15,100,517円

差引残額 1,363,920円

## 収入の部

(単位:円)

科目	予算額	決算額	増減(△)	備考
1 入会費	909,000	906,000	△3,000	新入生302名×3,000円
2 維持会費	7,356,000	7,099,000	△257,000	
(1)一般納入金	5,100,000	4,771,000	△329,000	集金4,575千円・振込196千円
(2)卒業時納入金	2,256,000	2,328,000	72,000	卒業生291名×8,000円
3 雑収入	2,435,000	2,065,811	△369,189	総会・新年理事会参加費他
4 繰入金	3,500,000	6,031,366	2,531,366	積立金より
5 繰越金	362,260	362,260	0	
合計	14,562,260	16,464,437	1,902,177	

## 支出の部

(単位:円)

科目	予算額	決算額	増減(△)	備考
1 運営費	4,820,000	4,549,390	△270,610	
総会費	1,500,000	1,412,814	△87,186	
会議費	800,000	910,764	110,764	
旅費	250,000	181,502	△68,498	
需要役務費	900,000	694,310	△205,690	
(1)水道光熱費	20,000	11,485	△8,515	
(2)通信費	280,000	161,402	△118,598	電話・インターネット代、ハガキ、切手代
(3)雑費	100,000	22,660	△77,340	
(4)事務費	500,000	498,763	△1,237	コピー機リース料、事務用品、広告掲載
慶弔費	350,000	330,000	△20,000	支部総会祝儀
人件費	1,020,000	1,020,000	0	
2 事業費	8,430,000	8,257,102	△172,898	
(1)学校支援事業	3,930,000	3,896,694	△33,306	
会員歓迎費	150,000	141,120	△8,880	卒業証書ホルダー
授業等支援協力金	2,000,000	2,000,000	0	
その他活動助成金	80,000	80,000	0	飯田自動車学校寄付
クラブ活動助成金	200,000	175,574	△24,426	全国大会激励
リース料	1,500,000	1,500,000	0	マイクロバス・ワゴン車
(2)会報発行費	2,100,000	2,161,265	61,265	会報
(3)名簿管理費	100,000	100,000	0	
(4)手数料	1,500,000	1,372,500	△127,500	集金手数料
(5)負担金	140,000	94,000	△46,000	飯伊高校同窓会連絡会他
(6)支部育成費	400,000	376,033	△23,967	
(7)助成金費	210,000	207,000	△3,000	土木会・建築会・飯工会・ゴルフ委員会・女性部
(8)ホームページ管理費	50,000	49,610	△390	
3 積立金	1,000,000	2,000,000	1,000,000	
4 予備費	312,260	294,025	△18,235	
合計	14,562,260	15,100,517	538,257	

### 令和6年度 事業報告

#### 総務委員会

- 総会の設定と準備及び当日の対応
- 理事会の招集日程の調整、会場確保、レジメの作成、会議の進行  
年2回 5月、2月開催

#### 支部対策委員会

- 会費徴収方法検討委員会開催
- 支部長会の開催、通知発送、レジメ作成、会議の進行
- 各支部総会への本会役員出席者調整  
35(県内32・県外3)支部総会出席要請 全支部出席

#### 財務委員会

- 事務局の会計処理の確認
- 会計帳票への決済
- 帳簿、通帳等の管理
- 年度2回の会計監査を監事へ実施依頼及び実施(5月、11月実施)
- 監査指摘事項への対応

#### 女性部委員会

- 総会、理事会の会場準備、受付、会費徴収
- 女性部委員会の開催

#### 会報委員会

- 年間通して会報掲載記事の収集
- 会報委員会開催 掲載事項の協議、原稿依頼、読み合わせ、  
発行、各支部等配布・郵送
- 発行後の反省意見収集

#### 事務局

- 執行委員会の日にち調整、開催通知、レジメ、進行
- 財OIDE会の事務、役員会開催、記録簿作成
- 定期総会議案書の作成、当日の作業
- 春、秋ゴルフコンペの事務
- 学校からの出席要請への対応  
(入学式、卒業式、校内生活体験発表会、学校との意見交換会、文化祭、全国大会応援等)
- 学校支援金の手配
- 飯伊地区高校同窓会連絡協議会との連絡調整
- 上記委員会に属さない事項の事務関係等

### 令和7年度 事業計画

#### 総務委員会

- 総会・理事会の開催
- 母校との連携

#### 支部対策委員会

- 会費徴収方法検討委員会を引き続き開催
- 支部組織の強化・充実の支援
- 会員補強に関する事業
- 支部長会の開催
- 支部間交流事業

#### 財務委員会

- 会計業務

#### 女性部委員会

- 女性部の活動に関する今後の方向づけへの検討
- 各支部女性会員のとりまとめ
- 各種会議の受付業務

#### 会報委員会

- 会報13号の発行
- 会報のSNS活用に関する研究

#### 事務局

- 春、秋のゴルフコンペの事務
- 学校支援事業(支援金及び国レベル出場事案への  
激励会等の開催)
- 執行委員会等各種会議の開催
- 会員名簿の修正管理
- ホームページの更新管理
- 飯伊地区高校との連携
- 財OIDE会の事務及び管理
- その他執行委員会で必要とした事業の推進

### 積立金明細

令和7年3月31日現在

年度始積立金	13,934,106円
解約	7,200,752円
年度末積立金合計	6,733,354円

(単位:円)

科目	摘要	金額
(1)定期預金	飯田信用金庫名古熊支店 No.0122254	2,001,155
(2)〃	〃 No.0164020	1,000,051
(3)〃	〃 No.0168723	2,000,068
	飯田信用金庫計	5,001,274
(4)定期預金	八十二銀行八幡支店 No.40266	1,732,080
	八十二銀行計	1,732,080
	合計	6,733,354

### 監査報告

令和6年度 飯田OIDE長姫高等学校同窓会一般会計について、下記のとおり監査いたしましたところ、帳簿・伝票・関係書類等正確に処理されておりましたことをご報告いたします。

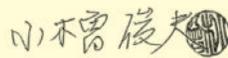
記

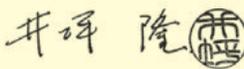
日時 令和6年11月1日 午後3時より  
令和7年4月9日 午後3時より

場所 育友会館 事務室

特記事項 なし

令和7年4月9日

監事 

監事 

飯田OIDE長姫高等学校同窓会  
会長 須山和彦様

## 令和7年度 収支予算書

自 令和7年4月1日

至 令和8年3月31日

収入決算額 13,679,920円

支出決算額 13,679,920円

差引残額 0円

## 収入の部

(単位:円)

科目	予算額	決算額	増減(△)	備考
1 入会費	948,000	909,000	39,000	新入生316名×3,000円
2 維持会費	7,468,000	7,356,000	112,000	
(1)一般納入金	5,100,000	5,100,000	0	集金5,100名
(2)卒業時納入金	2,368,000	2,256,000	112,000	卒業生296名×8,000円
3 雑収入	2,400,000	2,435,000	△35,000	総会・新年理事会参加費他
4 繰入金	1,500,000	3,500,000	△2,000,000	
5 繰越金	1,363,920	362,260	1,001,660	
合計	13,679,920	14,562,260	△882,340	

## 支出の部

(単位:円)

科目	予算額	決算額	増減(△)	備考
1 運営費	5,120,000	4,820,000	300,000	
総会費	1,800,000	1,500,000	300,000	
会議費	800,000	800,000	0	
旅費	250,000	250,000	0	
需要役務費	900,000	900,000	0	
(1)水道光熱費	20,000	20,000	0	
(2)通信費	280,000	280,000	0	電話・インターネット代、ハガキ・切手代
(3)雑費	100,000	100,000	0	
(4)事務費	500,000	500,000	0	コピー機リース料、事務用品・広告掲載
慶弔費	350,000	350,000	0	支部総会祝儀
人件費	1,020,000	1,020,000	0	
2 事業費	6,310,000	8,430,000	△2,120,000	
(1)学校支援事業	1,960,000	3,930,000	△1,970,000	
会員歓迎費	180,000	150,000	30,000	卒業証書ホルダー
授業支援協力金	0	2,000,000	△2,000,000	
その他活動助成金	80,000	80,000	0	飯田自動車学校寄付金
クラブ活動助成金	200,000	200,000	0	全国大会激励
リース料	1,500,000	1,500,000	0	マイクロバス・ワゴン車
(2)会報発行費	2,000,000	2,100,000	△100,000	会報
(3)名簿管理費	100,000	100,000	0	
(4)手数料	1,500,000	1,500,000	0	集金手数料
(5)負担金	140,000	140,000	0	飯伊高校同窓会連絡協議会他
(6)支部育成費	350,000	400,000	△50,000	
(7)助成金費	210,000	210,000	0	土木・建築会・飯工会・ゴルフ委員会・女性部他
(8)ホームページ管理費	50,000	50,000	0	
3 積立金	2,000,000	1,000,000	1,000,000	
4 予備費	249,920	312,260	△62,340	
合計	13,679,920	14,562,260	△882,340	

